

2019年度 事務事業評価(2018年度実施事業事後評価)シート / 2020年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	075								
事務事業名	施設維持管理費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決っていない		予算科目	区分	公共下水道事業特別会計	款	01	項	01	目	02	事業	02
担当部	都市建設部	担当課	下水道課		担当係	管理係		係											
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市都市計画マスタープラン)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: 下水道法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則 (名称:)													

2 事務事業の目的										当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題	供用開始から15年以上経過している各処理場は、老朽化に伴い、機械・電気設備の更新時期を向かえている。(水海道浄化センター:平成14年供用開始,内守谷浄化センター:平成11年供用開始)					誰・何を対象に	市街地における生活環境の改善					望ましい状態	今後の施設の補修・改築等を計画的かつ効率的に取り組んでいくためのストックマネジメント(施設資産の管理)計画を継続的に見直し、事業計画と実施計画の双方の整合を図っていくことが望ましい。						
						どのような方法・手順で	スtockマネジメント(施設資産の管理)計画を策定し、維持管理・改築修繕を一体的に進め、施設・設備の最適化を図る。												

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	ポンプ場正常稼働日数		単位	日	目標値	365	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由) 下水道は生活に欠かさない重要なライフラインのため、短時間の機能停止も許されない施設である。										

4 事務事業の実績 ①										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	2016年度					2017年度					2018年度								
	業務名		活動量			業務名		活動量			業務名		活動量						
事務事業を構成する主な業務	①	修繕業務	9件			①	修繕業務	11件			①	修繕業務	12件						
	②	検査・分析業務	2件			②	検査・分析業務	2件			②	検査・分析業務	2件						
	③	委託業務	11件			③	委託業務	13件			③	委託業務	12件						
	④	借上業務	2件			④	借上業務	2件			④	借上業務	2件						
	⑤	工事	6件			⑤	工事	6件			⑤	工事	8件						
	⑥	負担金補助及び交付金業務	1件			⑥	負担金補助及び交付金業務	1件			⑥	負担金補助及び交付金業務	1件						
	⑦					⑦					⑦								
	⑧					⑧					⑧								
	⑨					⑨					⑨								
	⑩					⑩					⑩								
	⑪					⑪					⑪								
	⑫					⑫					⑫								
目標値に対する実績値		365 日			目標値に対する実績値		365 日			目標値に対する実績値		365 日							
決算額	計	206,907,530 円	内訳	特定財源	206,907,530 円	計	216,680,577 円	内訳	特定財源	216,680,577 円	計	180,544,365 円	内訳	特定財源	180,544,365 円				
				一般財源	0 円				一般財源	0 円				一般財源	0 円				
		(住民一人あたりの行政コスト) 3,403 円					(住民一人あたりの行政コスト) 3,584 円					(住民一人あたりの行政コスト) 3,009 円							

5 担当者評価 ③										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	目標どおり	予防修繕業務や検査・分析業務等の結果を維持管理委託業者等と共有化することで、より安定した水処理を継続して行うことができています。																	
	内容																		
問題点	今後は策定する公共下水道のストックマネジメント計画に基づき、予防修繕等を実施しつつ維持管理の精度向上を図るとともに、更なる維持管理費の軽減を目指す。																		

6 担当部長及び担当課長評価 ③										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由	処理施設において、故障や機能の低下などで運転を停止させてしまう事態は絶対に起こしてはならないため、長寿命化調査に基づく補修・実施計画を確実に進め、万全な体制を維持する必要がある。																		
	面整備拡充に伴う処理施設の増築は、接続状況や処理水量の予測等で随時検討する。運営コストや供用人口減に伴う運営費の減少など将来を見据えて、生活排水ベストプラン等による施設の広域化・共同化・統廃合についても、処理区域の再構築検討には起点となる可能性が高いが、処理能力・水量等の予測を見極めて適切な手段と時期を考慮して計画的に進める必要がある。																		

7 実施計画 ⑩										今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。											
年度	2019年度					2020年度					2021年度										
	●修繕業務 水海道浄化センターNo.1主ポンプ修繕 ●検査・分析業務 水質検査業務, 汚泥脱水ケーキ分析業務 ●委託業務 処理場維持管理委託業務, 警備委託業務, 火災報知機等保守管理委託業務, 処理場維持管理業務履行確認委託業務, 電気保安管理委託業務, 汚泥処分委託業務, 電気計装機器保守点検委託業務, 草刈委託業務, 管渠清掃委託業務, 施設機器保守管理委託業務, 下水道台帳作成委託業務, 流域関連公共下水道設備維持管理委託業務 ●借上業務 下水道台帳管理システム借上業務, 敷地借上業務 ●工事 公マス等設置工事費 ●負担金補助及び交付金業務 鬼怒小貝流域下水道維持管理負担金																				
事業内容	●修繕業務 水海道浄化センター終沈汚泥掻き寄せ機修繕, 高野汚水中継ポンプ場No.1ポンプ修繕 ●検査・分析業務 水質検査業務, 汚泥脱水ケーキ分析業務 ●委託業務 処理場維持管理委託業務, 警備委託業務, 火災報知機等保守管理委託業務, 処理場維持管理業務履行確認委託業務, 電気保安管理委託業務, 汚泥処分委託業務, 電気計装機器保守点検委託業務, 草刈委託業務, 管渠清掃委託業務, 施設機器保守管理委託業務, 下水道台帳作成委託業務, 流域関連公共下水道設備維持管理委託業務 ●借上業務 下水道台帳管理システム借上業務, 敷地借上業務 ●工事 公マス等設置工事費 ●負担金補助及び交付金業務 鬼怒小貝流域下水道維持管理負担金																				
成果指標	指標名	ポンプ場正常稼働日数		単位	日	目標値	365	指標名	ポンプ場正常稼働日数		単位	日	目標値	365	指標名	ポンプ場正常稼働日数		単位	日	目標値	365
	予算額	歳出	計		177,152 千円			歳出	計		203,950 千円			歳出	計		191,950 千円				
		特定財源		177,152 千円				特定財源		203,950 千円				特定財源		191,950 千円					
	歳入	一般財源		0 千円			歳入	一般財源		0 千円			歳入	一般財源		0 千円					
	計	計		177,152 千円			計	計		203,950 千円			計	計		191,950 千円					

8 財務アドバイザーの見解									
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、可能な限り市の一般財源を用いない予算要求を行い、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。生活環境の改善のため、生活排水ベストプラン等による施設の広域化、共同化、統廃合に努められたい。									

10 最終評価(行政改革推進本部) ③																		
事務事業の方向性																		
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																		
評価理由	公営企業会計への移行を考慮し、経営成績や財政状況を把握し、適切な維持管理に努めること。																	

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ④										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容																			